

# 病害虫発生予察情報

## 3月月報

平成 31 年 4 月 10 日  
東京都病害虫防除所

### 1 気象概況（東京都・東京管区气象台提供）

2019 年 3 月	気 温 (°C)						降 水 量 (mm)		日 照 時 間 (h)	
	最 高		最 低		平 均		平 年 比		平 年 比	
	本年	平年差	本年	平年差	本年	平年差	本年	(%)	本年	(%)
上旬	13.1	1.1	4.6	2.8	8.8	2.1	75	266	44.8	83
中旬	16.2	2.6	3.2	-0.1	10.1	1.8	46	148	80.3	135
下旬	15.6	1.3	6.1	1.6	10.7	1.4	5	9	54.9	100
平均	15.0	1.7	4.7	1.5	9.9	1.7				
合計							126	112	180.0	107

※ 観測地：東京都府中市 気象庁気象観測所

※ 平年差（比）：平年値（1981～2010年の平均値）からの差（比）

#### <天候概況>（千代田区北の丸公園）

- ◎ 気 温：上・中・下旬とも高かった。
- ◎ 降 水 量：上旬はかなり多く、中旬は平年並、下旬はかなり少なかった。
- ◎ 日照時間：上旬は少なく、中旬はかなり多く、下旬は少なかった。

上旬：高気圧と低気圧が交互に通リ、天気は数日の周期で変わった。9日は日本海の低気圧が発達しながら東へ進んだため、関東地方では南よりの風が強まって気温も高くなり、関東地方で「春一番」が吹いた。

中旬：高気圧に覆われて晴れの日が多くなった。11日は関東沿岸を発達しながら北東に進む低気圧の影響で雨が降った。

下旬：高気圧と低気圧が交互に通過し、数日の周期で天気に変化した。気温についても暖かい空気と冷たい空気に周期的に覆われ、変動が大きかった。

### 2 作物生育概況

#### (1) 野菜

果菜類：半促成・促成トマト、促成イチゴの生育は概ね順調であった。一部の無加温半促成トマトで霜害がみられた。トンネル早熟のスイートコーンの発芽や生育は概ね順調であったが、一部で霜害がみられた。

葉根菜類：コマツナやホウレンソウは生育が早まり、コマツナではとう立ちが多くみられた。タマネギ、キャベツの生育は順調であった。

### 3 病害虫の発生概況

#### (1) 茶樹の病害虫

カンザワハダニ < 少 > 発生は少なかった。

#### (2) 野菜の病害虫

##### トマト（施設・促成長期どり）

灰色かび病 < 並 > 発生は平年並であった。

葉かび病 < やや少 > 発生はやや少なかった。

オンシツコナジラミ < 少 > 発生は少なかった。

タバココナジラミ < 少 > 発生は少なかった。

ハモグリバエ類 < 少 > 発生は少なかった。

##### コマツナ（施設）

コナガ < 少 > 発生は少なかった。

ハモグリバエ類 < 少 > 発生は少なかった。

アブラムシ類 < 少 > 発生は少なかった。

##### ホウレンソウ（施設、露地トンネル）

べと病 < 少 > 発生は少なかった。

ケナガコナダニ < 少 > 発生は少なかった。

アブラムシ類 < 少 > 発生は少なかった。

##### ネギ

ネギアブラムシ < 少 > 発生は少なかった。

##### イチゴ（施設）

灰色かび病 < 並 > 発生は平年並であった。

うどんこ病 < やや少 > 発生はやや少なかった。

ハダニ類 < やや少 > 発生はやや少なかった。

#### (3) 島しょの病害虫

小笠原：トマトにおいてマメハモグリバエの発生がやや多かった。

その他の地域では多発生の病害虫は認められなかった。

病害虫防除所ホームページ

<http://www.sangyo-rodo.metro.tokyo.jp/nourin/shoku/anken/boujyo/>

病害虫の発生予察情報、発生状況、防除方法、防除のポイントなどをお知らせしています。